

離婚届

令和 年 月 日 届出

夫 使 殿
在ミュンヘン日本国 総領事

受理 令和 年 月 日
第 号
通知(送付) 令和 年 月 日
第 号

公館印

書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通 知
------	------	------	-----	-----	-----	-----

(フリガナ)	夫	妻
(1) 氏 名	氏 名	氏 名
生 年 月 日	年 月 日	年 月 日
住 所		
(2) 本 籍	番地 番	
(夫または妻が外国人のときはその国籍)	筆頭者の氏名	(<input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻)の国籍
父母及び養父母の氏名	夫の父	続き柄 妻の父
父母との続き柄	母	男 母 女
(右記の養父母以外にも養父母がいる場合にはその他の欄に書いてください)	養父	続き柄 養父
	養母	養子 養母 養女
(3) 離婚の種別	<input type="checkbox"/> 協議離婚	<input type="checkbox"/> 和解
(4)	<input type="checkbox"/> 調停 年 月 日成立	<input type="checkbox"/> 請求の認諾 年 月 日認諾
	<input type="checkbox"/> 審判 年 月 日確定	<input type="checkbox"/> 判決 年 月 日確定
婚姻前の氏にもどる者の本籍	<input type="checkbox"/> 夫 <input type="checkbox"/> 妻 は <input type="checkbox"/> もとの戸籍にもどる <input type="checkbox"/> 新しい戸籍をつくる	
	番地 番	筆頭者の氏名
(5) 未成年の子の氏名	父母双方が親権を行う子	
	父(夫)が親権を行う子	
	母(妻)が親権を行う子	
	親権者の指定を求める家事審判又は家事調停の申立てがされている子	
(6) (協議離婚で親権者の定めをした場合)相違なければ、それぞれが□レのようにししをつけてください。	夫 <input type="checkbox"/> 離婚後も共同で親権を行使すること又は単独で親権を行使することの意味を理解し、真意に基づいて合意した。	妻 <input type="checkbox"/> 離婚後も共同で親権を行使すること又は単独で親権を行使することの意味を理解し、真意に基づいて合意した。
(7) 同居の期間	(同居を始めたとき) 年 月から	(別居したとき) 年 月まで
(8) 別居する前の住所	番地 番 号	
(9) 別居する前の世帯の主な仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤務者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤務者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者の世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯	
(10) 夫婦の職業	(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください) 夫の職業	妻の職業
その他		
届出人署名 (※押印は任意)	夫 印	妻 印
事件簿番号		

(届出人の連絡先及び電話番号)